

青雲同窓会報

発行
 岩手県立花北青雲高等学校
 青雲同窓会
 〒028-3172
 岩手県花巻市石鳥谷町
 北寺林11地割1825番地1
 TEL 0198 (45) 3731
 FAX 0198 (45) 3746
 発行人
 会長 藤原康洋

早く普通の生活に



同窓会会長

藤原 康洋

日頃より、同窓会に対し
 ましてご支援、ご協力を賜
 り厚く感謝申し上げます。
 数年ぶりに本格的な寒波
 と大雪で本当に冬の寒い冬
 ですが、節分を迎えて雨の
 予報。春に向かってい
 とを実感するこの頃です。
 一昨年、平成から令和に
 年号が変わり、東京オリ
 ピックの開催に向けた準備
 など新時代への期待に充ち
 溢れておりましたが、昨年
 来の新型コロナウイルスの
 出現で世の中が一変してし

まいりました。中国で最初の
 感染者が出て、新聞等で報
 じられたときは、衛生環境
 が整っていない外国の出来
 事くらいにしか思いません
 でしたが、よもや世界中に
 ウイルスが拡散するとは考
 えも及びませんでした。現
 在のその脅威たるや凄まじ
 いものがあります。
 昨年三月、突然の学校の
 一斉休校に始まり、晴れの
 卒業式や入学式も制約を受
 け、何よりも生徒たちがこ
 れまでのような自由・快活

な学校生活を送れないとい
 うのが、本当にかわいそう
 で悲しい現実です。過去に
 は、季節外れのインフルエ
 ンザ流行によって修学旅行
 が延期になったりしたこと
 もありましたが、今回は、
 いわゆる「密」になる行動
 が制限され、体育祭や文化
 祭など学校行事もコロナ予
 防対応で行われたほか、ク
 ラブ活動での成果の発表の
 場となる大会等も中止にな
 るなど、身体的・精神的な
 影響は計り知れません。
 一方、同窓会事業では昨
 年六月の東京支部総会、八
 月の本部総会ともに開催を
 見送ったほか、同窓生が講
 師となり生徒を対象とした
 青雲講演会も準備を進めた
 ものの結局中止となりまし



生徒会あいさつ運動

た。大勢が集まることを避
 ける、感染拡大防止のため
 となるといった方ありませ
 んでした。現在の同窓会員
 は、令和元年度の卒業生
 一六四人が入会し、現在の
 会員数は七一九二人となっ
 ています。今後もしばらく
 は状況を見ながらの事業の
 企画・運営となると思われ
 ます。
 また、令和三年度から七
 年度までの県立高等学校再
 編に係る後期計画の最終案
 が公表されましたが、本校
 については学科、学級数と
 もに現状維持となっており
 ます。今後も少子化が進行



野球部壮行式

し、計画の見直しも考えら
 れることから、本校志望者
 が一人でも多くなるよう、
 他校にない本校の魅力、よ
 さを発信し、広く浸透させ
 て行きたいものです。
 まだまだ出口は見えませ
 んが、一日でも早く新型コ
 ロナウイルス感染拡大が収
 束（終息）し、普通の生活
 を取り戻すことで学校生活
 や同窓会事業も平常に戻る
 ことを願ひ、今後とも同窓
 会員の皆さまには同窓会活
 動にご理解をいただき、ご
 支援くださいますようお願い
 い申し上げます。

ごあいさつ



花北青雲高等学校
校長 太田 優子

青雲同窓会の皆様には、本校の教育活動にご理解とご協力を頂いておりますことに心より感謝申し上げます。

令和二年度は、新型コロナウイルスの影響で教育活動が制限され、校内外の多くの行事や大会が中止、延期、規模縮小となりました。感染者が多い他の都道府県と比べると、岩手県では学校の臨時休業日も少なく、生徒たちは登校して授業を受けることができていますが、実際の教育活動は様々な変更を余儀なくされる状況でした。

特に部活動は、県高校総体、インターハイ、県高校野球選手権大会や吹奏楽コ

ンクールなど前半に実施予定の大会がほぼ中止となりました。代替大会を実施した競技もありましたが、例年行われている主要大会に照準を合わせ練習に励んできた生徒たちは、非常に悔しい思いを抱えた日々であったと思います。しかし、そのような状況下でも、練習で培った力や各部の良き伝統を、上級生は後輩に伝え、明るく前向きに学校生活を送っている姿に、青雲生の力強さを感じているところです。

コロナ禍の中、生徒たちは、今できることに真剣に取り組む、成果や活躍を見せてくれました。夏休み明けに行われた新人大会で、バドミントン部女子優勝、県夏季陸上競技大会では男子走り高跳び、女子やり投げ優勝、女子やり投げは全国高校リモート大会出場、マイコンカーラリー北東北大会優勝、高校生ものづくりコンテスト電子回路組立部門優勝のほか、各部門も競技力や技術を向上させチームワークを高めました。

進路面では、就職試験開始が一ヶ月遅れ、オンラインによる試験もあるなど新たな対応を迫られました。が、進路実現に向けて力を発揮できるよう、生徒、教職員ともに力を注ぎました。公務員は九名が内定し、民間と合わせた就職内定率は早い時期に一〇〇%となり、進学も国公立大学七名合格の他、将来の職業選択を見据え上級学校に進学する生徒が六割となりました。

生徒の自発的な活動も光りました。花巻青年会議所主催の「地方創生はなまき政策アイデアコンテスト」では、ビジネス情報科と総合生活科の有志四名の生徒が、地元飲食店のPRとバスの利用促進を目的に考案した「食坊ガチャ」が最優秀賞をいただき、花巻駅前にカプセル自動販売機（ガチャガチャ）が設置されるなど、地域活性化に取り組む活動が評価されました。

本校は今年度、創立四十六年目となり総合的専門高校として再スタートしてから十八年目を迎えました。各学科での専門的な学びに加え、総合的専門高校の特徴である他学科の科目を学べる点を生かし、互いに刺激を受けながら専門性を高めています。進路希望の多様化に対応し、多角的な視点で物事を考える力を身に付けられるよう今後も指導していく所存です。

同窓生の皆様には、在校生へのご指導、情報提供の他、今年度は卒業生への本の寄贈や研究活動へのご協力など、ご支援をいただいております。改めて感謝申し上げます。



青雲同窓会東京支部総会・
青雲同窓会総会中止のご報告

令和二年六月二十日
(土)、青雲同窓会東京支部
総会を計画しておりましたが、
新型コロナウイルス感
染拡大防止の観点から東京
支部長、同窓会役員で検討
を重ねた結果、今年度は中
止となりました。東京支部
会員には書面にて中止の旨
をご報告させていただきま
した。

また、八月二十九日(土)
に予定しておりました青雲
同窓会総会も、同様の理由
で中止と判断し、新聞広告
等を利用し中止のご報告を
させていただきました。
来年度の開催に向けて役
員、事務局ともに計画して
参りますので今後ともよろ
しくお願ひします。

新理事の紹介

令和二年五月二十八日
(木) に実施された同窓会
理事会において、新理事と
して昭和五十五年卒業生
の藤井仁さんが推薦され、
全会一致で承認をいただき
ました。藤井さんは在学中
生徒会に所属され、本校の
様々な活動を盛り上げてお
りました。今後同窓会の
発展にご協力よろしくお願
ひします。

※「同窓会員から」のペー
ジに藤井さんからのご挨拶
を掲載しております。



役員紹介

会長	藤原 康 洋 (昭和55度卒)
副会長	佐々木 俊 幸 (昭和49度卒)
副会長	中 村 弘 樹 (昭和60度卒)
理 事	多 田 義 明 (昭和43度卒)
理 事	千 葉 俊 明 (昭和54度卒)
理 事	高 橋 幸 治 (昭和55度卒)
理 事	藤 井 仁 (昭和55度卒)
理 事	岡 田 知 穂 (昭和57度卒)
理 事	三 宮 真 利 (昭和57度卒)
理 事	小 野 英 二 (昭和61度卒)
理 事	佐 藤 智 栄 (平成4度卒)
理 事	佐 藤 雄 三 (平成6度卒)

監 事	伊 藤 秀 己 (昭和58度卒)
監 事	菊 池 司 (昭和60度卒)
監 事	柴 田 晃 子 (平成3度卒)
顧 問	阿 部 正 介 (昭和43度卒)
顧 問	高 橋 安 之 (昭和46度卒)

東京支部

支部長	佐々木 則 司 (昭和49度卒)
副支部長	赤 坂 智 仙 (昭和63度卒)
事務局	荒 瀬 富 姫 子 (昭和47度卒)
事務局	中 島 清 郎 (昭和62度卒)
顧 問	菅 原 崇 人 (昭和45度卒)

令和2年度 事業

〈令和2年〉

- 4月8日(水) 入学式 於 本校第一体育館
- 5月28日(木) 第1回理事会 於 本校小会議室
- 6月20日(土) 東京支部総会 感染拡大防止のため中止
- 7月29日(水) 第2回理事会 於 本校小会議室
- 8月29日(土) 定期総会 感染拡大防止のため中止
- 10月15日(木) 第3回臨時理事会 於 本校小会議室
- 11月26日(木) 青雲講演会 感染拡大防止のため中止

〈令和3年〉

- 2月10日(水) 第4回理事会 於 本校小会議室
- 3月1日(月) 同窓会報第41号発行
- 同窓会入会式 於 本校第一体育館
- 3月2日(火) 卒業式
- 4月上旬 会計監査

理事会の様子

卒業生に贈呈する本について

今年度、新型コロナウイルスの影響により様々な行事が中止となりました。学校の中心として頑張ってきた三年生に卒業記念として同窓会から寄贈できるものはないかと理事会で検討を重ね、「卒業後、人生の指針となる本はどうか」という意見で合意しました。数多くの候補から、稲森和夫さん（京セラ・KDDI創業者、日本航空名誉会長）著の「働き方」を寄贈します。卒業後は進学、就職と進む道はそれぞれですが、様々な経験をしていくなかで、辛いことや悩むことがたくさんあると思います。稲森さんが若い頃のエピソードや、成功するための条件等が挙げられており、これから社会に出て行く卒業生に読んでほしい一冊です。

高校時代、三年間の朝読書を習慣化してきました。今後も読書を継続し、自分を磨き続けてほしいという想いから卒業記念としてお贈りさせていただきます。



同窓会員から

ああパラダイス北商に

昭和五十五年卒業生

藤井 仁



「わたし、北商の三年間、すごく

とっても楽しかったんですよ!!」同窓会理事会が終わった後に、私が三年生の時に一年生だった理事の女性から話しかけられました。「藤井さんたち生徒会執行部の皆さんが学校全体を盛り上げてくれてたから!」

私は一年の時から生徒会執行部、三年の時は副会長でした。私自身も北商で過ごした三年間は愉快で非常に楽しく、今でも当時のキラキラした思い出たちは宝物です。数多くのエピソード

があります。一言で表現するなら「自由で型破り」でしょうか。二コ下の女性理事の世代も、私の世代のノリで三年間を自由に楽しく過ごした様子です。「ホントに、北商賛歌の三番の歌詞の通りでしたよ。パラダイス北商でしたよ」と言う彼女の言葉を聞いて、自由にやりたいことを楽しくやって良かった、それらを思い出にしてくれている後輩がいて良かった、しみじみ思いました。

高校の先輩って怖いんだろうな、とのイメージを持って入学した時の二年・三年生の皆様は、緊張で固まっていた私たち一年生を優しく親しみをもって迎え入れてくれました。特に執行部の先輩方はノリノリで体育祭や文化祭などイベント

トで楽しませてくれました。流行ったドラマのセリフではないですが、施されたら返し返す。私がこれやって面白いだらうと思つて実行した企画が数々ありますが、紙面の制約上、一部だけ紹介します。



体育祭 余興の執行部寸劇 桃太郎侍が悪党に倒されました

●北商の入学試験日に受験生達を励まそうと執行部全員が校門のところと並んで「頑張れヨ!」とか「全力を尽くせば絶対大丈夫だ!」などと激励の言葉をかけまくりました。励ます

気持ち半分、あとは面白半分でした。

●新入生応援歌練習が終わる頃に、応援団のような怖い先輩ばかりじゃないことをわかってもらいたくて、当時三クラスあった一年生の教室を執行部が三班に分かれて順繰りに回り、親しみを持ってもらえるように学校や各部活の特色紹介などをレクチャーしました。

一年生から見れば大人にすら思える三年生、しかも執行部が何か話しに来るぞ、ということまで教室に入った瞬間は緊張した空気が張り詰めていたのですが、あれやこれや面白おかしく馬鹿話なども交えながらの熱弁に男子も女子も皆、あははワハハと大きな笑いの連発。喜んでもらえて自分たちも楽しかったです。このイベントは表向きには新入生に早く学校に馴染んでほしいとの理由を顧問先生に説明して実現したのですが、実は私を含め男子執行部は職権乱用して可愛い女

子をいち早く近くで見たい、という下心も正直ありました。

●10kmロードレースの優勝者に賞品として駅前のお食堂の大みそラーメンを贈呈したり。余談ですが食堂は、今の場所からロータリーを挟んだ南側にありました。私たち執行部ははじめ汽車通学の諸先輩や後輩の皆様が毎日のようにラーメン喰つてたその利益が、た



ロードレース

かお食堂の現在の土地建物の一部になっていいるものと、ひそかに思っています。

●型破りだったのは私だけではありません。応援団も妙な輩達でした。夏休み前頃、一年生に放送で「新しい応援歌でござい、今から応援歌練習する」いきなりの展開にビビる一年生。例のごとくドアバーンからの目えつぶれえく。「いまがら歌う。聞いて覚える。続けて歌え」旗振りながら歌いだす応援団。ところが歌詞がふざけた下品な歌詞で、たまらず笑い出す一年生に「笑わねんで真面目に歌え!!」と竹刀をバンバンするというドッキリ仕掛けで楽しんでもました。

生徒会長はここに書くに憚られる悪戯の数々。会計の奴は学年成績一、二番を競う(下からですが)陽気な人気者。因みに表紙を飾っている同窓会長のやつちゃんは、殆ど学年トップでした。珠算部部長の書記の女子は、夏の合宿で彼女

を先頭に珠算部全員が頭に鉢巻を巻いて「♪光り輝くくそろばんの珠あゝ♪ファイト! 北商珠算部、おう!!」って、野球部さえも引くほどの気合入った大声で歌い叫びながら真剣に走り込みしてました。走れば珠算上手くなるんかい!? さすがに今の珠算部は走っていないでしょうね。

●先生方も自由で个性的でした。英語の先生は、教科書もノートも持たなくて良からと視聴覚室に移動、何にも語らずビートルズをひたすら聴かせて授業終わることが何度かありました。倫理社会の先生は、突然に時間割を変更して二時限連続となり、何するんだろうと思つたらアメリカ映画を鑑賞させてくれました。保健体育の女性の先生は、避妊の話の時に「続きは同窓会総会の懇親会で。他にも面白い先生のエピソードがあります。是非お

誘い合わせの上、総会にご参加下さい。

私たち昭和五十五年度卒業生がどれほど愉快に自由に過ごしたか、その証は卒業アルバム個人写真を見て頂くとわかるでしょう。まず、パンを喰つてる奴が生徒会長。私は「生徒会腹会長」(副と腹をかけてます)のプラカード、会計は「ぶれていく」と意味不明なプラカード持ってパシャリ。同級生たちも当時のアイドル石野真子のレコード持ってたりアイス啜えてたり。卒アルって、生涯残つて将来伴侶にも子供にも見せたりする大切な写真なのに「私を含め皆そこまで考えが及ばずに、奇妙なポーズで目立とうとしたり必要



高校時代の藤井さん



文化祭

以上にへらへら笑ったりしてふざけている奴の多いこと。女子も楽しそうです。ポーズ取ったり男子の学ランかつさらって着ていたり、農協の手拭を首に巻きかっちゃん姿でピースしている女子もいます。まともな写っている生徒が半数程なんて、たぶん全国的にも珍しい(恥ずしい?) 卒アルでしょうね。

ここまで書いていて、体育祭や文化祭の準備で執行部は夜遅くまで活動していた記憶が蘇ってきました。

どうすれば全校生徒が盛り上がりつつ楽しんでもらえるか。ああでもない、こうでもない様々な意見を交わしました。時にはぶつかり、殴り合いの喧嘩になって血が壁やドアに飛び散ったこともありました。そんなこともあつてか、母校北商には人一倍の深い思い入れがあります。

校名が花北青雲に変わり残念ですが、数年前に野球応援に行つた時、七回のかき踊りのコールが「一発かませ北商!」と聞こえました。北商愛が強過ぎる余りの聞き間違いかと思ひ、後日に職場の青雲卒業生に尋ねたら、彼女は「はい、北商時代の先輩方に敬意を表して北商って言っているんですよ!」って…なんて素敵なことでしょう!! 涙ちよちよ切れるほど嬉しい。青雲のみんな、ありがとう。

北商が甲子園に出場した年の応援団長は、なぜ北商の校名を変えたのかと前の



高総体開会式

校長先生に苦情の手紙を送っていたそうです。

…先輩、大丈夫ですよ。かわいいうち後輩たちは今でも、「我等が北商」の名を大切にしてくれていますよ…

在校中、一度しか歌わな北商賛歌の三番『ああパラダイス北商に』私も、冒頭に紹介した彼女も、歌詞の通り北商パラダイスを満喫できたことは喜ばしく有難い限りです。その彼女は、お子様にも自分と同じように楽しい高校生活を過

ごして欲しいとの願いで北商に入学させたそうです。が、残念ながらお母さんが言うほど楽しくなかったよ、と言われたそうです。私の甥つ子も似たような感想。「藤井さんやわたしの時のように盛り上げる人がいなかったみたい。時代が…時代が違うんですかねえ…」ポツリと寂しそうに呟いた彼女。

私や仲間や彼女が自由に面白おかしく三年を過ごせたのは、生徒会活動に時を忘れて没頭していた私たちが帰るまで、黙って学校に残り温かく見守って下さった生徒会顧問先生のご理解と深い愛情に支えられ守られていた賜物であると、今更ながら感謝しています。

本来ならば昨今の世相から、学校生活で最も楽しい文化祭や体育祭も自粛・規模縮小せざるを得なかった気の毒な三年生や在校生の皆様にも励ましとなる内容とか、卒業生として私がかん

な仕事をしているかなどを寄稿するのが定番スタイルと思いつつも、つい古き良き北商時代に想いを馳せてしまいました。昔話としてご笑覧頂ければ幸いです。

時代と校名は違えども、県内はもちろん全国的にも誇るべき本校で「自立創造」の精神で培った三年間の学びと煌めく青春の想いを礎に、後輩の皆様が力強く一筋の道を行くことを願っております。



あの日あの時

●花巻北高校石鳥谷分校スタート (昭和四十年年度)

学校の過去を振り返る企画第二弾。
今回は、花巻北高校石鳥谷分校として石鳥谷町に校舎が移転した昭和四十一年にスポーツをあてました。

当時の様子を、同窓会顧問「阿部正介さん」、同窓会理事「多田義明さん」にこたえていただきました。
(以下敬称略)

【当時の時代背景】

ミニスカートが流行、ビートルズ来日、ウルトラQ放映開始、黒い霧事件
流行語…びっくりにしたなも、ケロヨン、ダヨーン
流行歌…「星影のワルツ」千昌夫、「君といつまでも」加山雄三、「バラが咲いた」マイク真木

①花巻北高校石鳥谷分校として開校した印象は？

阿部…昭和四十一年四月に石鳥谷分校が開校された時の第一回生です。一〇五名が入学し、二クラスでした。石鳥谷中学校の第二教室を借用して高校生活がはじまりましたが、中学生と一緒にでしたから、中学校四年生という感じでした。二年目になると、中学生は新校舎へ移転しましたので、やっと高校生だけの校舎となり、その後花北商業高校として独立するまで、一学年二クラスでの分校生活を

過ごしました。当時は体育館もなく、講堂で羽球部や卓球部、体操部などがクラブ活動をしていました。バレーボール部もありましたが、講堂ではできないので、校庭の片隅にネットを張って、土だらけになって練習をしていましたから、独立して新しい体育館ができたときは大変うれしかったです。多田…花巻北高校商業科が石鳥谷に移転した分校最初の一回生になります。移転した当初は、石中の新校舎が完成しておらず、



阿部正介さん (当時)



多田義明さん (当時)

石中の校舎に間借りでの高校生活でした。中学生と同居と、また上級生がいなく高校生になった感じがなく高校生活のスタートでした。

古い木造校舎で、体育館もなく設備も充実とは程遠い学校でしたが、先生により学校に泊まつたり(宿直勤務に付き合つて)など、楽しく過ごしてきた三年間と思つています。その後、独立で鉄筋校舎や立派な体育館が設置された時は、新しくなつていいなあとと思う反面、校名も変わり寂しさを感じたことを覚えてます。

②当時の授業の様子は？

阿部…一学年一〇〇名の在学でしたので、授業でもクラブ活動でも先生と密接にふれあうことができ、楽しい学校生活を過ごしました。一番良かったと思うのは、一〇〇名の人数でした



購買の様子

ので、同級生全員の名前を覚えて、卒業後もみんなと親しく接することができたことだと思つています。

多田…一年生から三年生まで各二クラスの一〇〇名程度の人数でしたので、生徒同士も先生方とも、いまだいう密な付き合いの感じが強かつた高校生活だつたと思つています。

③印象に残っている行事は？

阿部…薪運びです。当時の暖房は薪ストーブでしたから、秋になると前庭に山のように薪が積まれ、そこから教室まで生徒が一列に並んで手渡して運んだ記憶があります。教室にはストーブ



ロードレース後の様子

ブ一台だけでしたから、ストーブの近くは熱すぎるし、奥は寒いといった環境の中で授業を受けていました。
多田…今も残つていと伺つておりますが、全校ロードレースです。一年生の時は、まだ中学生が残つている時期に開催され、中学生に冷やかされた記憶があります。(間違つていたらごめんなさい)
二年生からは下級生も参加してのレースとなり、自分たちのグループは小銭入れを持ち、途中の店で買いたいものをしたりして、本気のレースは他人任せとなりましたが、ちゃんとゴールテープは切りました。



クラスマッチ

④卒業後はどのような人生を歩まれましたか？
阿部…昭和四十四年四月に花巻市役所に市職員として採用されてから、平成二十三年三月の東日本大震災の年に退職するまでの四十二年間市役所で仕事をしました。一言でいえば、平凡で地味な人生ですね。
多田…昭和四十四年三月に卒業し、その当日か翌日だったか、翌々日だったかは忘れてしまいましたが、花巻駅より就職により夜行列車(集団就職)で東京へ向かいました。駅のホームには同級生がたくさん来てくれ、見送ってもらったこ

とを覚えています。その後帰郷し、地元の信金に入り役職定年まで勤務し、退職後は一般企業に勤務し現在は、花巻市関連地域コミュニティの勤務でまだまだ現役です。

⑤後輩に期待していることは？
阿部…「継続は力なり」ということです。成績優秀、クラブ活動での優勝など夢に向かって学校生活をするのもいいでしょう。しかし大部分の生徒には、それは夢でしかありません。大切なのは、それに向かって学び、練習し続けるということ。高校三年間だけとして見るのではなく、生涯に渡って継続するという力を養う高校生活を送ってほしいと思います。

私は今年七十歳になりますが、退職後六十歳から始めた卓球を現在も続けています。現在は退会しましたが、一〇〇歳まで一緒に卓球した男性会員もいました。わずか三年間の高校生活です。つらかったことも、楽しかったと思えるよ



文化祭

うな高校生活を過ごしてほしいと思います。

多田…学校とは、初代同窓会長との縁で同窓会を通じてお付き合いをさせていただいてありますが、時代が違うとはいえ今の生徒さんたちは。自分たちの時より自由度が少なく感じます。(羽目を外せという意味ではないですが…) 人生一〇〇年といわれる時代の中の三年間ですが、自分の夢を求めるためのスタートとなる三年間にしてほしいと思います。

令和3年度 事業予定

〈令和3年〉

4月9日(金) 入学式 於 本校第一体育館
 5月下旬 第1回理事会 於 本校小会議室
 6月19日(土) 東京支部総会 於 東京都内
 7月下旬 第2回理事会 於 本校小会議室
 8月28日(土) 定期総会 於 石鳥谷町 新亀家
 10月～11月 青雲講演会

〈令和4年〉

1月下旬 第3回理事会 於 本校小会議室
 2月28日(月) 同窓会報第42号発行
 同窓会入会式 於 本校多目的教室
 3月1日(火) 卒業式 於 本校第一体育館

〈総会、東京支部総会について〉

新入会員の方も卒業して約半年、近況報告を兼ねてお誘い合わせのうえぜひご参加ください！



青雲マーケット



体育祭

令和2年度民間就職・公務員・進学内定状況(令和3年2月15日現在)

Main data table with columns for '区分' (District), '職種' (Occupation), '情報工学科' (Information Engineering), 'ビジネス情報科' (Business Information), '総合生活科' (General Living), '公務員' (Public Servant), and '企業名・学校名' (Company/School Name). It includes counts for various job categories and educational institutions.

令和2年度部活動成績

●●● 全国大会出場 ●●●

【バドミントン部】

○第49回全国高等学校選抜バドミントン大会
女子ダブルス
熊谷 雅・吉田愛梨組

【陸上競技部】

○2020年全国高等学校リモート陸上競技選手権大会
やり投
第8位 佐々木雅

【教科等】

○ジャパンマイコンカーラリー2020全国大会
浅沼和哉

●●● 東北大会出場 ●●●

【バドミントン部】

○第49回全国高等学校選抜バドミントン大会東北地区予選会
男子学校対抗 1回戦敗退
女子学校対抗 ベスト8
男子シングルス
伊藤裕哉
女子ダブルス
熊谷雅・吉田愛梨組

【女子サッカー部】

○第29回全日本高等学校女子サッカー選手権東北大会
1回戦敗退

●●● 県大会入賞 ●●●

【バドミントン部】

○第60回岩手県高等学校新人バドミントン大会
男子学校対抗 第2位
女子学校対抗 第1位
女子ダブルス
第1位 熊谷・吉田組
第2位 清水・畠山組
ベスト8 伊藤・門脇組
佐藤・柳原組

【陸上競技部】

○第21回岩手県高等学校選抜バドミントン大会
男子学校対抗 第2位
女子学校対抗 第1位

【ソフトテニス部】

○第49回県下高校新人ソフトテニス一関大会
男子個人 ベスト8 根子・佐々木組
女子個人 ベスト8 根子・佐々木組

【卓球部】

800m 継枝梨花
10位
○令和2年度岩手県高等学校新人卓球大会
女子学校対抗 第3位
女子シングルス
第3位 佐藤柚佳

【女子バレー部】

○第73回全日本バレーボール高等学校選手権大会岩手県予選会
ベスト16

【女子サッカー部】

○第29回全日本高等学校女子サッカー選手権大会
準優勝

【吹奏楽部】

○第55回岩手県高等学校新人サッカー大会
第3位

【吹奏楽部】

○第43回岩手県高等学校総合文化祭吹奏楽部門 岩手県高校吹奏楽大会2020
Bクラス 金賞

●●● 全国大会出場 ●●●

【女子バレー部】

○第73回全日本バレーボール高等学校選手権大会岩手県予選会
ベスト16

【女子サッカー部】

○第29回全日本高等学校女子サッカー選手権大会
準優勝

【吹奏楽部】

○第55回岩手県高等学校新人サッカー大会
第3位

【吹奏楽部】

○第43回岩手県高等学校総合文化祭吹奏楽部門 岩手県高校吹奏楽大会2020
Bクラス 金賞

【OA部】

○令和2年度岩手県高等学校新人ワープロ競技大会
団体 第2位
個人 第6位 平 彩斗

【珠算部】

○令和2年度岩手県高等学校新人珠算・電卓競技大会
団体(電卓競技の部) 第2位

【文芸部】

○第34回全国短歌フォーラム塩尻「学生の部」
入選 岡田 旭
秀作賞 細川修太郎

【文芸部】

○第43回岩手県高等学校総合文化祭文芸部門 岩手県高校生文芸コンクール
詩部門 入選 戸田彩水
戯曲部門 優秀賞 伊藤 基
随筆部門 入選 岡田 旭
短歌部門 入選 滝浦ゆいな
佐藤麻衣

●●● 県大会入賞 ●●●

【女子バレー部】

○第73回全日本バレーボール高等学校選手権大会岩手県予選会
ベスト16

【女子サッカー部】

○第29回全日本高等学校女子サッカー選手権大会
準優勝

【吹奏楽部】

○第55回岩手県高等学校新人サッカー大会
第3位

【吹奏楽部】

○第43回岩手県高等学校総合文化祭吹奏楽部門 岩手県高校吹奏楽大会2020
Bクラス 金賞

【OA部】

○令和2年度岩手県高等学校新人ワープロ競技大会
団体 第2位
個人 第6位 平 彩斗

【珠算部】

○令和2年度岩手県高等学校新人珠算・電卓競技大会
団体(電卓競技の部) 第2位

【文芸部】

○第34回全国短歌フォーラム塩尻「学生の部」
入選 岡田 旭
秀作賞 細川修太郎

【文芸部】

○第43回岩手県高等学校総合文化祭文芸部門 岩手県高校生文芸コンクール
詩部門 入選 戸田彩水
戯曲部門 優秀賞 伊藤 基
随筆部門 入選 岡田 旭
短歌部門 入選 滝浦ゆいな
佐藤麻衣

●●● 県大会入賞 ●●●

【情報工学科】

○ジャパンマイコンカーラリー
北東北地区大会
第1位 浅沼和哉
第2位 佐々木志恩
第3位 小野寺来希

【ビジネス情報科】

○未来デザイン地方創生 はなまき政策アイデアコンテスト
最優秀賞 兼 会場特別賞
花北青雲高校 YAMA
「食いしん坊の食いしん坊」による食いしん坊のためのガチャガチャ

【英語スピーチコンテスト】

○第40回岩手県商業高等学校英語スピーチコンテスト
SPEECHの部
第6位 平野莉央

お知らせ

同窓会では毎年、卒業記念品として卒業証書ホルダーを贈っております。

卒業証書

岩手県立花北青雲高等学校